



ザ・パック株式会社

中期経営計画

2020年2月25日

「環境対応を見据えた経営」

「環境対応」とは、
自然環境のみならず、社会環境、職場環境など
幅広い分野に対応することを意味しております

◆ 紙化への取組み

◆ 食品、医薬品・化粧品、EC市場への拡販

◆ 紙器の販売強化

◆ 事業領域の拡大

◆ 生産性向上と働き方改革の推進

◆ SDGs (持続可能な開発目標) への取組み

リサイクルしやすい紙製パッケージの販売強化

地球環境に配慮した製品への需要の高まり



◆ 紙化を含む環境対応製品の販売促進

ザ・パックフォレスト製品の販売強化

販売額の一部をフォレスト環境基金として拠出

FSC (森林管理協議会) 認証製品の販売強化

森林保全に貢献



食品、医薬品・化粧品、EC市場への拡販

◆ 食品

食品向けパッケージの販売強化

これまで主力としてきた和洋菓子向けパッケージに加え、弁当・惣菜等の中食およびコンビニ・ファストフード等の外食（テイクアウト含む）業界への販路も更に拡大

◆ 医薬品・化粧品・健康食品

高齢化社会で需要が見込める市場へ注力

健康志向の高まりもあり、安定した成長が見込まれる消費者向け一般医薬品・化粧品・健康食品市場へ注力

◆ EC市場

省人・省力化へのソリューション提供

自社ECサイトでの直接販売を行う得意先に対し、省人・省力化のソリューション提案の推進

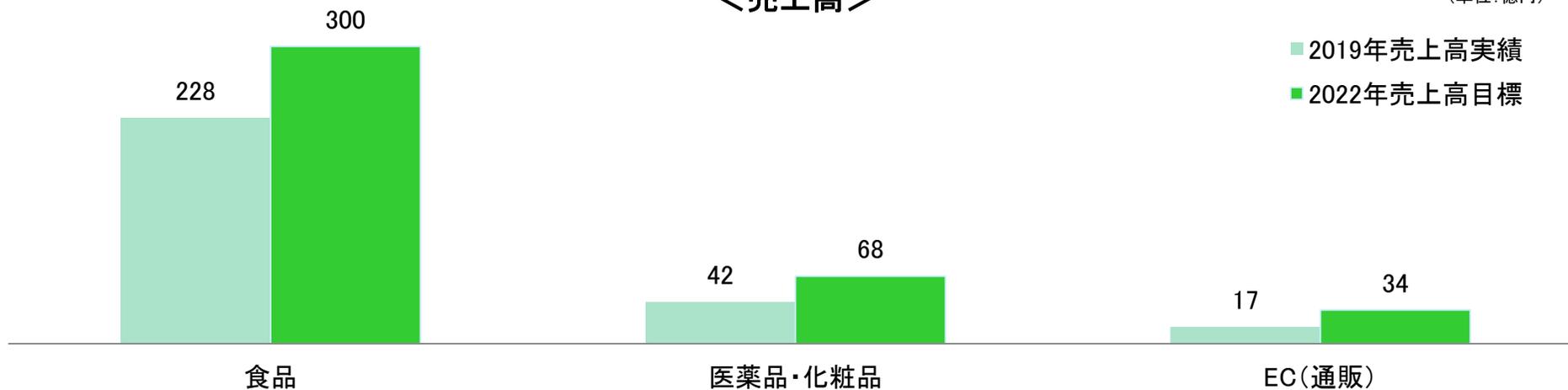
食品、医薬品・化粧品、EC市場への拡販

(単位: 億円)

業界	2019年12月期	2022年12月期		
	売上高実績	売上高目標	伸長額	伸長率
食品	228	300	72	31.6%
医薬品・化粧品	42	68	26	61.9%
EC(通販)	17	34	17	100.0%

<売上高>

(単位: 億円)



紙器の販売強化

◆ 販売形態の変化（リアル店舗→EC化）に対応 ショッピングバッグから紙器に注力

◆ 提案型営業

設計力・デザイン力・情報力を駆使した提案型営業

提案型営業が評価され、紙器の販売は9年連続で増加
商品パッケージはEC化が進んでも引き続き利用される
環境への意識が浸透することで紙化による需要の底上げが期待できる

◆ 食品向け

紙製一次容器の販売強化

東京・大阪工場の食品用紙器製造ラインでは、食品安全マネジメントシステムの国際規格であるFSSC22000認証を取得済

品質においても優位性がある紙製一次容器では、ファストフードやコンビニ業界にも進出しており、更なる販路の拡大および販売強化に努める



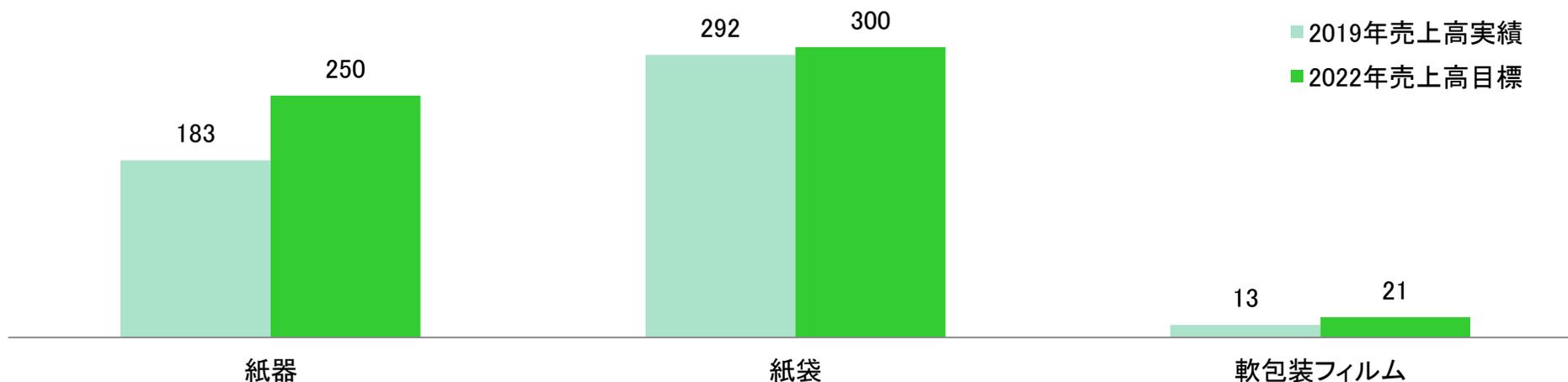
紙器の販売強化

(単位: 億円)

業界	2019年12月期	2022年12月期		
	売上高実績	売上高目標	伸長額	伸長率
紙器	183	250	67	36.6%
紙袋	292	300	8	2.7%
軟包装フィルム	13	21	8	61.5%

<売上高>

(単位: 億円)



事業領域の拡大

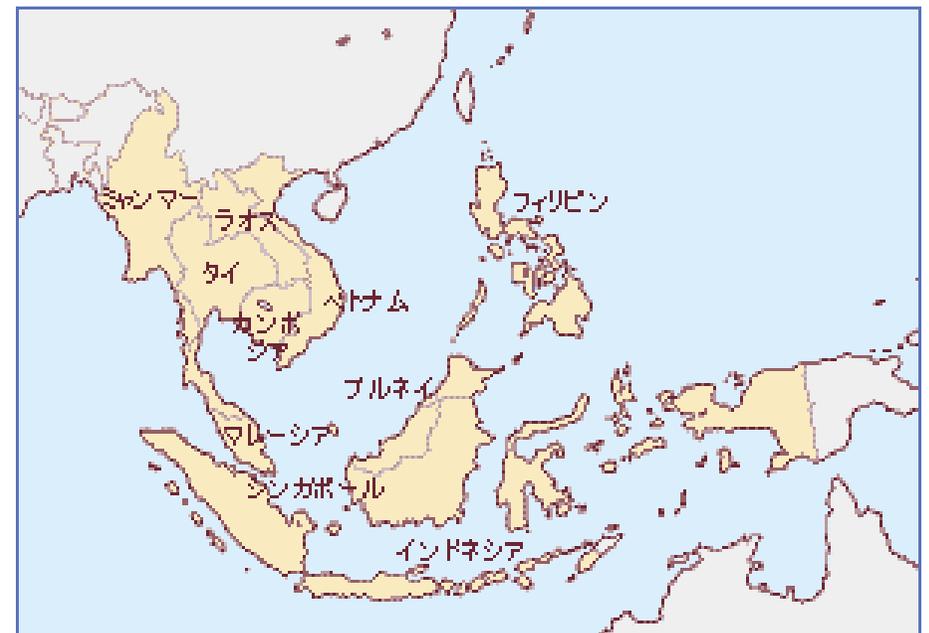
◆新規事業への取組み

M&A・業務提携・新設備導入等による商品群・販売事業領域の拡大

◆海外展開

中国市場での拡販

ASEAN市場への進出



出典：外務省ホームページ

◆ 業務の効率化に向けた基幹システムの構築



◆ 製造ラインの省人・省力化



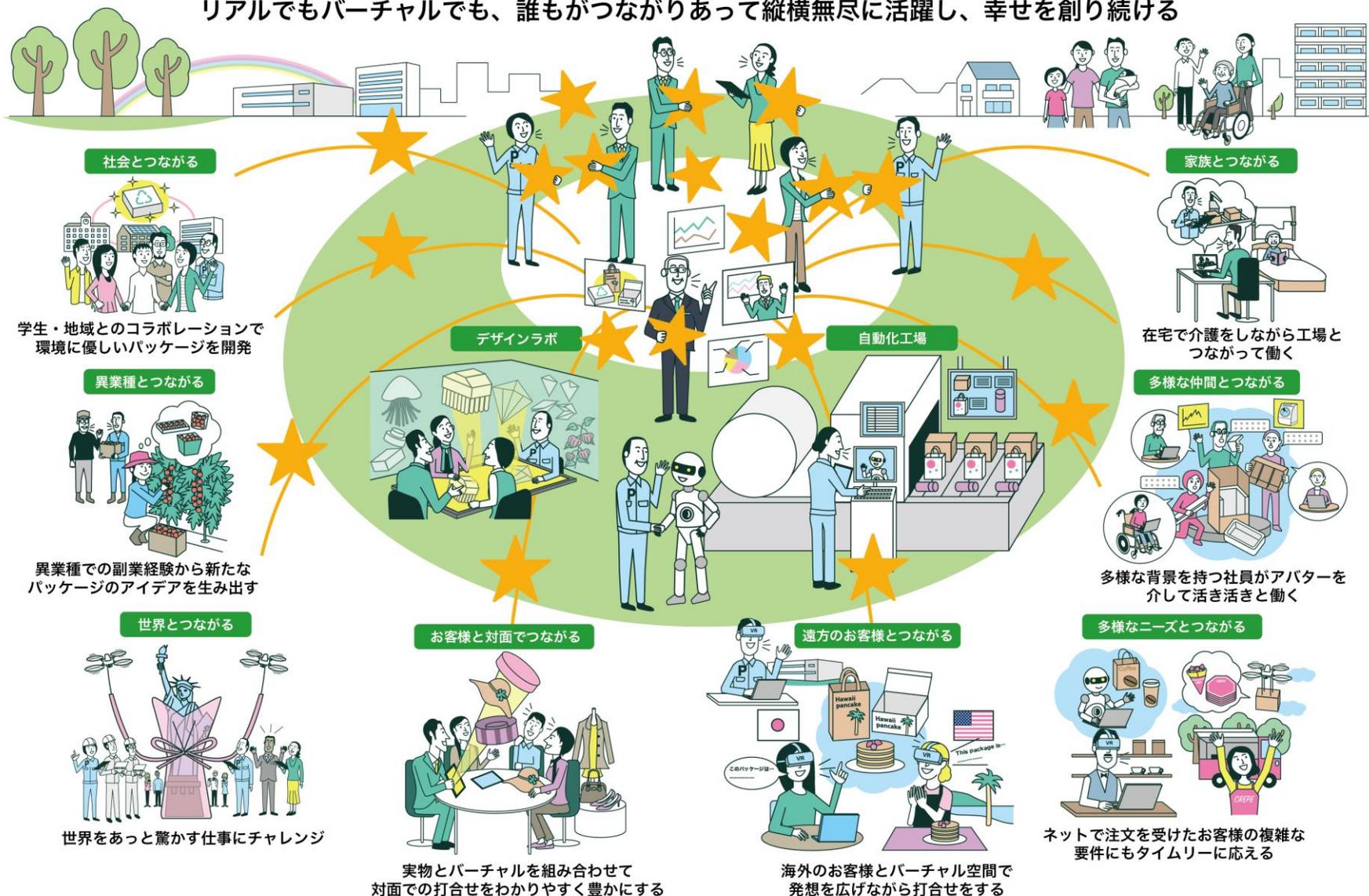
◆ ワークライフバランスに配慮した人員配置と勤務時間の適正化



生産性向上と働き方改革の推進

THE PACK WORKSTYLE VISION 2030

リアルでもバーチャルでも、誰もがつながりあって縦横無尽に活躍し、幸せを創り続ける



投資計画

3か年計画

1. 紙器製造能力の増強（70億円）

紙製一次容器対応工場の増強と紙器受注増による生産能力の拡大

2. 新規事業への投資（60億円）

商品群・販売事業領域の拡大

3. 本社工屋の建替え（16億円）

再生可能エネルギーの利用促進と営業・開発部門による共創力の強化

4. システム刷新への投資（15億円）

業務の効率化に向けた基幹システムの構築

5か年計画

5. 大阪工場の建替え

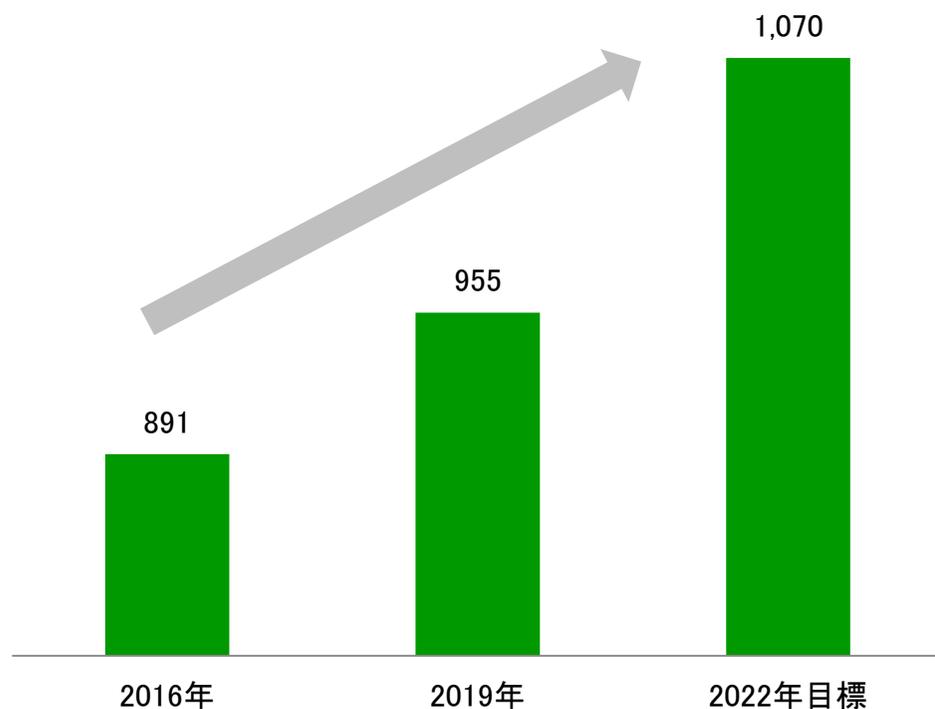
6. 奈良工場の増改築

2022年度目標数値(連結)

売上高 1,070億円
営業利益 75億円

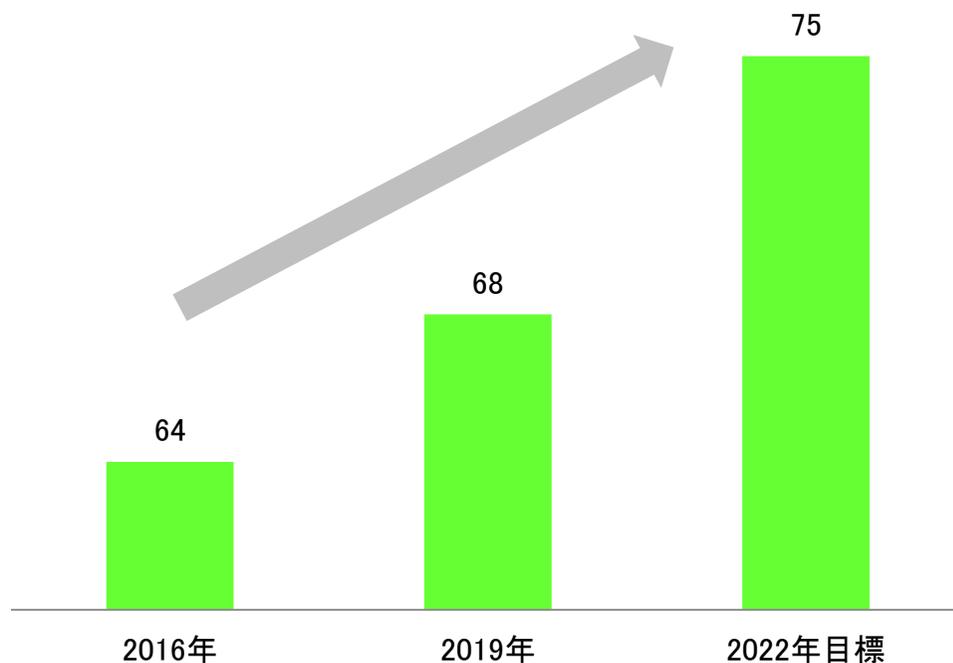
<売上高>

(単位:億円)



<営業利益>

(単位:億円)



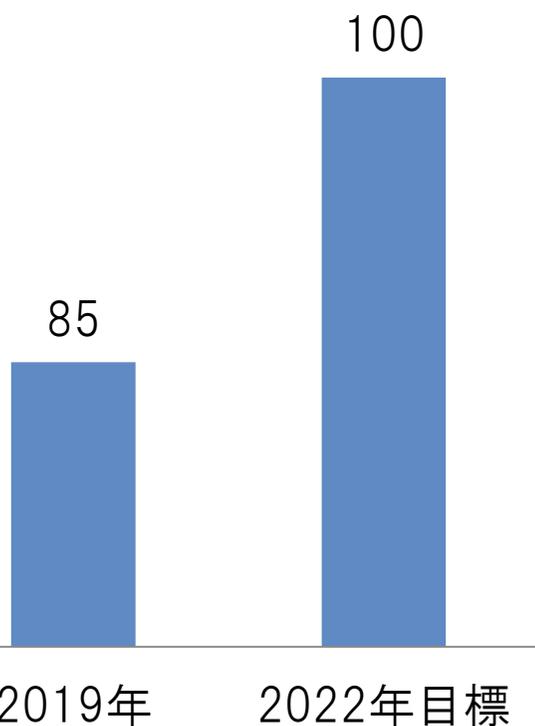
財務戦略

1. EBITDA 100億円を達成

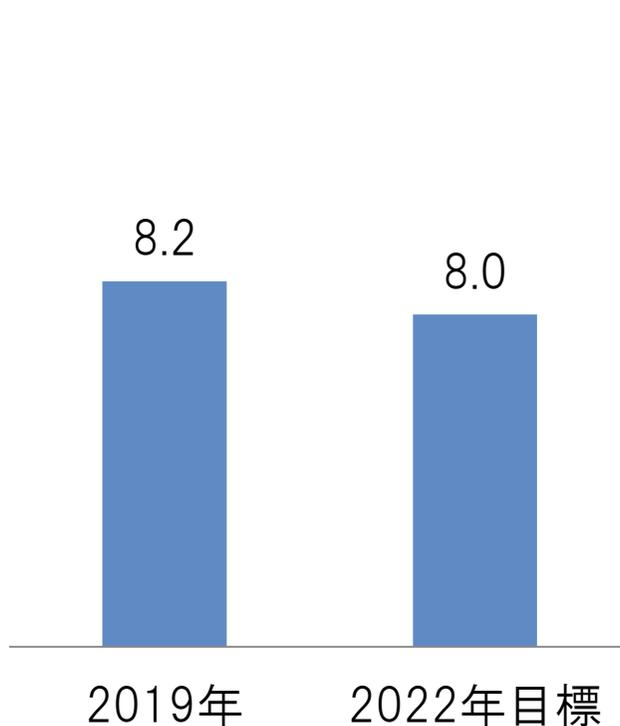
2. ROE 8%以上を維持

3. 配当性向 25%以上を目指す

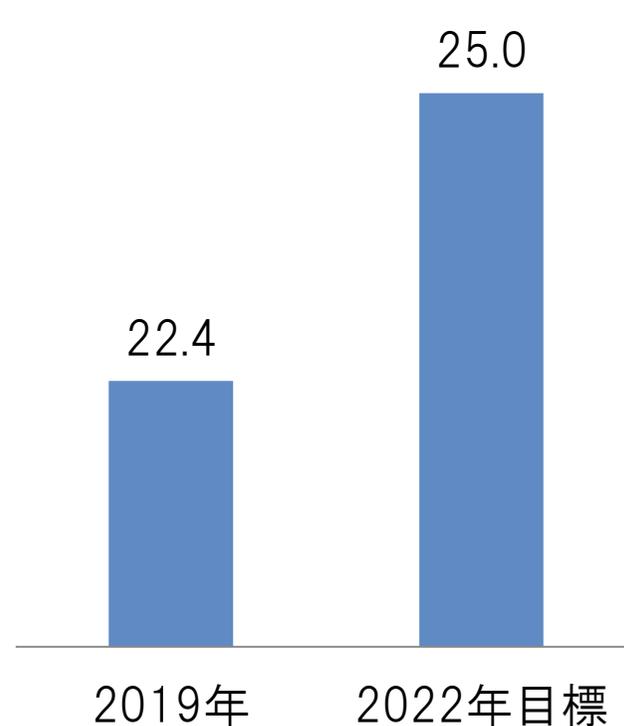
<EBITDA> (単位:億円)



<ROE> (単位:%)



<配当性向> (単位:%)



SDGs(持続可能な開発目標)への取組み

1. フォレスト製品販売強化

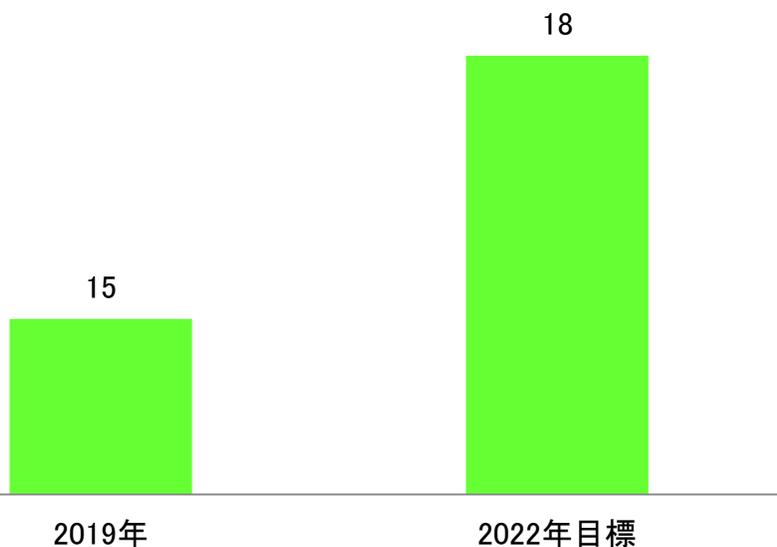
販売額の一部をフォレスト環境基金として拠出
お客様と一緒に地球環境保護活動に取り組む

2. FSC(森林管理協議会)認証製品の販売強化

森林保全に貢献

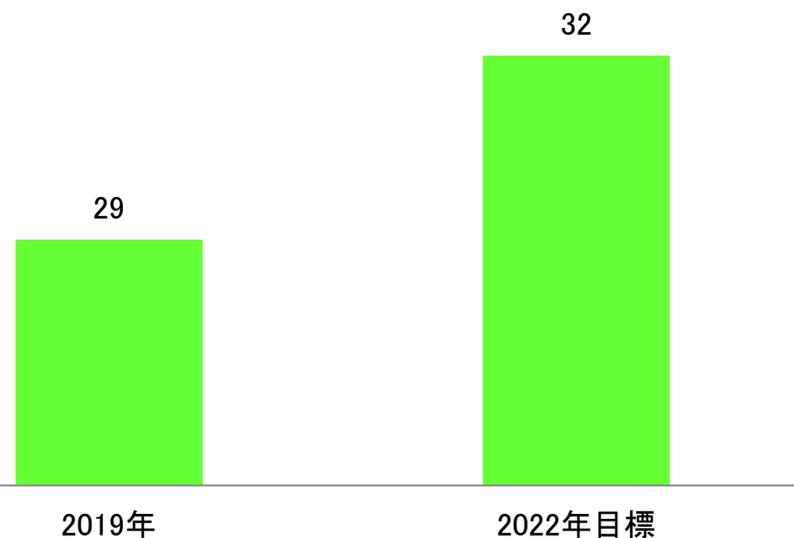
<フォレスト製品売上高>

(単位:億円)



<FSC製品売上高>

(単位:億円)



SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

3. CO2削減への取り組み

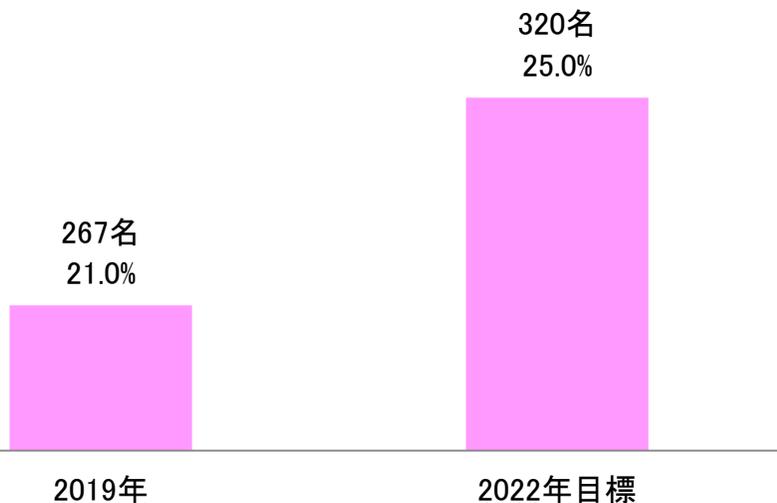
本社社屋・大阪工場の建替え時に再生可能エネルギーへの転換を図る



4. 女性活躍推進のための行動計画

- ① 正社員に占める女性の割合を25%以上にする
- ② 管理職(課長以上)に占める女性の割合を10%以上にする

＜女性正社員数・割合＞



＜女性管理職数・割合＞

